

授業科目名	開講年次	開講学期	講義種類	単位数	担当教員名
保育実習指導 I (施設)	1	後期	演習	2	伊達 幸博 牧野 美枝
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 実習の意義、目的を理解する 2. 実習の内容を理解し、自らの実習課題を明確にする。 3. 実習施設における子ども（利用者）の人権と最善の利益の考慮、プライバシーの保護、守秘義務等について理解する。 4. 実習の計画や実践、記録、評価などの方法や内容について理解する。 5. 実習の事後指導を通して、実習の総括と自己評価を行い、今後の学習に向けた課題や目標を明確にする。 					
<p>○授業の概要</p> <p>保育実習実施基準に示された保育実習 I（保育所・施設）の意義と目的、その内容について理解を図るとともに、自らの実習課題を明確にする。合わせて実習の計画・実践・観察・記録・評価の方法や内容について具体的に学習する。さらに事後指導においては、実習の総括と自己評価を行い、今後の課題や目標を明確にする。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回 保育実習 I の意義と目的の理解</p> <p>第2回 実習の概要（厚生労働省より示されている告示内容等について）</p> <p>第3回 実習の内容（保育所）</p> <p>第4回 実習の内容（施設）</p> <p>第5回 実習生としての留意事項</p> <p>第6回 実習手続きについて、実習施設の決定</p> <p>第7回 児童福祉施設についての理解（乳児院、母子生活支援施設）</p> <p>第8回 児童福祉施設についての理解（児童養護施設、児童自立支援施設）</p> <p>第9回 児童福祉施設についての理解（児童心理施設、障がい児通所・入所施設）</p> <p>第10回 社会福祉施設についての理解（障がい者支援施設等）</p> <p>第11回 実習施設の理解（自主実習、オリエンテーションについて）</p> <p>第12回 実習課題の設定及び課題達成のための方法（グループ活動）</p> <p>第13回 実習記録の意義・方法の理解</p> <p>第14回 権利擁護、プライバシーの保護、守秘義務について</p> <p>第15回 施設実習のまとめ</p> <p>定期試験</p> <p>※2年生に進級後、事後指導を集中講義で実施する</p>					
<p>○テキスト</p> <p>新保育基本シリーズ㊼ 「保育実習」 公益財団法人児童育成協会監修 中央法規</p>					

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省・フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省・フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省・フレーベル館

○学生に対する評価

試験：60% 提出課題等：25% 受講態度：15%